

2021.12.7 《帰国・渡日の子どもたちの進路を保障するために》 ～18年間の育ちを支え、展望のある未来を！～ シンポジウム

【1】自己紹介～私の進路指導・進路保障の“根っこ”にあるポリシーは。

私の初任校は、豊能郡にある 中学校でした。着任初年度は中2の副担任、翌年度は「初めて担任したのが中3」です。その後、中1担任→中2担任→中3担任をしましたが、その時に受け持った学年は、いわゆる“非常に荒れた”学年でした。

そんな時に、中3で担任したクラスにいたAの“ある出来事”が、今も私の『進路指導・進路保障の根っこ』として大事にしているポリシーと言えます。今日のシンポジウムでは、最初に“ある出来事”をお話します。

◎4月の学年集会では、時間をもらってこの話を必ず中3生全員へ私から伝えています。

④入試制度や進路選択、受験時の配慮等について

【2】帰国・渡日・外国にルーツのある生徒の進路指導にあたって『課題』と感ずることは？

※以下は豊能地区の進路担当者から寄せられた意見(抜粋)です。

- できる限り早い段階で『中学校卒業後の進路』について、入試制度を含めて説明する必要がある。
- 豊能地区の『多言語進路ガイダンス』は、10月末(※)に実施するなら、3年生よりも「中1・2の生徒・保護者」を対象にした方が有意義だと思う。(※)今年度は10月30日(土)に実施した。
- 私立高校における『外国にルーツのある生徒』の受け入れ状況を、私自身がよく分かっていないこと。母語が英語なら、受け入れ先は多いように思うが。
- 保護者とのやり取りの中で、『文化や考え方の違い』から話を進めるのが難しいケースがある。
- 大阪の(日本語指導選抜等の)入試制度が複雑で分かりにくい、と感じる。
- 保護者間のネットワークがなく、保護者に『進路関係の情報』が入ってきにくい。
- 過去の事例だが、「保護者よりも生徒の方が日本語を理解しているので、保護者への説明の殆どが生徒経由になっている」ために、保護者に「正しく伝わっているか？」を知る方法がなく困ったことがある。
- 小学校との連携が不可欠。中学校入学時に当該の生徒の情報を『校内の教職員で共有』し、3年間を見据えた体制作りが課題だと思う。
- 日本語指導選抜校の『定員枠の増』が必要である。この選抜で不合格になった場合、
- 外国にルーツのある生徒を指導する中学校・高校側の『人的・財政的支援』の充実が必要。
- 保護者の経済的なこと(家庭によって両極端)など、込み入った内容が理解してもらえず通じにくい。
- 該当する生徒の進路指導を経験したことがないので、(課題等は)分からない。

【3】受験時の配慮事項・進路先の現状等 ※大阪の子どもたち 2020年度版より抜粋

◇外国籍の子どもの小・中・高の在籍数

⇒2017年(計 7,558 人), 2018年(計 7,698 人), 2019年(計 8,025 人)≒全体の約 1.0%

※以下、(1)～(3)は全て2020年3月卒業生 大人教調べ。

(1)受験時に配慮申請をした/しなかった数(のべ件数)

	全日制公立高校		全日制私立高校		定時制・通信制		専修・各種学校		合計
	した	しない	した	しない	した	しない	した	しない	
件数	59	40	10	24	2	7	0	7	149

(2)受験時の配慮内容と数(のべ件数) ※2020年3月卒業生 大人教調べ

⇒受験時間の延長(59件), 辞書の持ち込み(36件), 問題文へのルビうち(49件) 他 52件

(3)3年間の主な進路先

	人数	①	※	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
2019年度計	123	87	19	19	6	4	0	6	0	0	1
2018年度計	155	93	26	26	11	5	2	6	3	0	3
2017年度計	153	86	24	40	10	1	1	8	0	2	0

①全日制国・公立高校, (※)①のうち、日本語指導選抜校, ②全日制私立高校, ③夜間定時制高校, ④通信制高校

⑤支援学校, ⑥専修・各種学校, ⑦就職, ⑧在宅, ⑨その他・進路未定

●2020～2021年度の『海外帰国生・日本語指導』枠校の出願状況

□海外帰国生:2020年度(15校で実施→36人が出願), 2021年度(15校で実施→43人が出願)

◆日本語指導枠:2020年度(7校で実施→116人が出願), 2021年度(7校で実施→105人が出願)

⇒2021年度選抜では、東淀川・門真なみはや・成美・長吉は定員オーバーの出願数。

◎2022年度選抜時の日本語指導選抜校・定員枠

(普通科)東淀川・・・16名以内, (総合学科)福井, 門真なみはや, 八尾北, 成美・・・14名以内

(総合エンパワ)長吉, 布施北・・・12名以内, (多部単I部)大阪わかば・・・12名以内 総計 108名以内

◎2022年度選抜時の海外帰国生選抜枠校・定員

(総合科学・国際文化科)住吉, 千里, 泉北・・・2学科合計で8名以内

(英語科)日新, 東・・・4名以内, いちりつ・・・8名以内, (グローバル科)箕面, 和泉・・・8名以内

(グローバル探究科)水都国際・・・8名以内 総計 64名以内

※参考:自立支援コース(府内11校)の定員総計=37名

●2021年10月調査時点の受験希望者数・・・

【4】進路指導・進路保障における『課題』とは？

①2月の日本語指導選抜の受験時に、「新型インフルエンザ・新型コロナ」に罹患した場合の救済措置

②外国にルーツがある〇〇〇の生徒の進路指導・進路保障

③私立高校の『受験時の配慮』『入学後の配慮』の現状は？

●参考:大阪府障がい者を理由とする差別の解消の推進に関する条例(2022年4月に改正)

事業者による合理的配慮の義務化

大阪府では、障がい者差別のない共生社会の実現をより一層推進するため、大阪府障がい者差別解消条例を改正し、2022年4月1日より施行します。これまでは障害者差別解消法により、努力義務とされていた事業者による合理的配慮の提供を、大阪府において義務化します。

④豊能地区・三島地区の『多言語進路ガイダンス』から見えた課題等

高校の先生方の説明は。

各高校の『基本情報』の提供 *別添資料を参照。

⑤2022年度選抜時の配慮内容の変更・・・『英語記載の辞書持ち込みが可』になったが、実態は？

報告・文責:豊中市立第十三中学校 米村 宣雄

(豊能地区進路保障協議会 事務局長, 大阪府進路指導連絡協議会 事務局次長)

こうこうめい 高校名	おおさか ふりつ 大阪府立 こうとうがっこう 高等学校 ぜんにちせい ていじせい (全日制/定時制)
せっちがつか 設置学科	か 科、 か 科、 か 科
アクセス	はんきゆう おおさか 阪急、JR、大阪メトロ せん 線 えき げしゃ 駅 下車 ひがし にし みなみ きた やく (東・西・南・北)へ約 メートル
でんわばんごう 電話番号	◎12.7 シンポジウム《参考資料》 多言語進路ガイダンスに参加していただく 公立高校の『基本情報』を書いていただく 記入フォーム(元)です。
こうこう 高校HP	
URL	
ねんじ 1年次に かかる おも ひよう 主な費用	◎各校共通・・・入学金 5,650円/授業料 118,800円(※) ※授業料のみ、家庭の年収により無償になる場合があります。 きょうかしょだい やく えん せいふくだい やく えん 教科書代 約 円, 制服代 約 円, しゅうがくりよこうつみたてきん やく えん ごうけい やく えん ねんかん 修学旅行積立金 約 円など 合計 約 円(1年間)
おも 主なクラブ	うんどうけい やきゅう 【運動系】野球、サッカー、 ----- ぶんかけい けいおんがく 【文科系】軽音楽、
じゅぎょうじかん 授業時間	●1時間目の開始・・・8:30 ●月曜～金曜・・・6時間の授業(月曜・水曜のみ7時間授業) ●土曜・・・奇数週は、午前中に講習会があります。

<p>ほんこう とくちょう 本校の特徴</p>	<p>れいほんこう まいにち ふん じかん じゅぎょう ねんせい (例)本校は、毎日65分×5時間の授業をしています。2年生 しんきゅう かんごけい ぶんけい りけい わ に進級すると、看護系・文系・理系の3つのコースに分かれます。</p>
-----------------------------	--

【高校の先生方へ・・・『基本情報』『読み原稿』のご記入にあたって(お願い)】

今年度も、大阪府教育庁小中学校課主催『豊能ブロック多言語進路ガイダンス』を、11月2日に実施致します。同ガイダンスに参加する「外国ルーツの生徒や、その保護者」に配布するため、お手数ですが貴校の『高校基本情報』及び『ガイダンス当日の“高校紹介時”の読み原稿』を、事前に作成していただき、下記事務局までお送り願えませんでしょうか。

なお、『高校基本情報』『読み原稿』を作成される際には、下記内容もご確認ください。

- ①「基本情報」は、各校A4・2枚以内(下段ページ数の1/4～2/4)でまとめてください。
- ②ガイダンス当日の「読み原稿」は、A4・1枚以内(下段ページ数の3/4)でまとめてください。
- ③「基本情報」「読み原稿」の漢字には、必ずルビをうってください。なお、カタカナ・数字へのルビは不要です。
⇒作成して下さった「基本情報」と「読み原稿」は、進路ガイダンス当日の参加者(当該の生徒・保護者・引率の教職員)へ印刷配布します。

令和元年(2019年) 月 日

豊能地区在日外国人教育研究協議会 会長

豊能地区進路保障協議会 会長

【本件に関する問い合わせ先】

多言語による進路相談会 豊能ブロック協議会事務局
(豊能地区在日外国人研究協議会事務局)